

- ・ 検査結果の定量下限値とは

検査した結果分析によって測れる最小の値です。それ以下については分析できません。

- ・ 煙突の解体中にダイオキシンが飛散しないか心配である。工場内だけではなく、外のダイオキシンの調査はしないのですか。

工場内は全て目張りをして負圧集塵機によって、一箇所で中の粉じんを吸い、取り除きます。煙突の解体中についても同様です。集塵機の排出先に粉じん計を設置し、常時測定を行っています。敷地境界については、土壌、大気の調査を解体中、後に行います。外に飛散しませんので外の調査は行いません。

- ・ 現在までに敷地境界で調査したものとは。

解体前の敷地境界による、大気、土壌のダイオキシンの調査です。解体中の調査については建屋の解体が7月中旬頃から行う予定でおりますので、7月から8月の間に行う予定でおります。

- ・ 煙突の解体における騒音とはどの程度ありますか。

在来工法ですと、足場を組んで上からブレーカーでくずす様な方法ですが、今回の解体については ENTOS という自動昇降する機械を使って、煙突の高さ50mまで上がり、上部から30mまでを油圧で押しつぶして煙突の中にコンクリートを落とす方法で壊していきますので、ほとんど音がでません。但し20mから下については、重機を使用して在来工法で壊しますので、若干は音がでます。従来 of 工法に比べれば格段に騒音は少ないです。

解体時の粉じんについては散水しながら飛散しないよう行います。

- ・ 煙突の解体期間はどれくらいか。

6月中旬から7月中旬まで約1ヶ月間です。ENTOS で解体が半月、重機で解体するのが半月ぐらいになります。

- ・ 周辺の小中学校は工事のことを知っているのですか。

工事開始前に工事が始まる事を伝えてあります。